

for Best Care **ALCARE**

フィットキュア®・アンクル Fit Cure-Ankle

カバー付きキャストリングシステム
Casting System with Cover

取扱説明書 医療従事者向け

- この取扱説明書は医療従事者向けとなっております。
ご使用前に医療機器添付文書と併せてよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- この取扱説明書および医療機器添付文書に従い、必ず使用者へ適正使用のための説明、指導をしてください。
- 本品には「使用者向け」の取扱説明書が同封されております。必ず使用者にお渡しください。
- 本品は単回使用医療機器です。ご使用は1回限りとして再使用しないでください。

一般医療機器／単回使用医療機器
ギブス包帯
医療機器届出番号：13B1X00207000067

お客様相談室 ☎ 0120-770-175
www.alcare.co.jp

注 意 物損事故につながるおそれのある注意事項

- 面ファスナーが衣服に付かないように本品を装着してください。
- 硬質のステアーを使用しているため、洗濯機や乾燥機の使用を避けてください。本品が破損したり、洗濯機や乾燥機が故障する場合があります。（「洗濯方法」をご参照ください。）
- 本品は滅菌できません。

取扱上のご注意

廃棄方法

- 本品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄区分に従ってください。

保管方法

- 水濡れ、直射日光および高温多湿を避けて、室温で保管してください。

洗濯方法

- 必ずキャストステアーを取り出し、中性洗剤を使用し、30℃以下の水で手洗いしてください。
- 漂白剤、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。
- 洗濯後は陰干しし、十分に乾燥させてからご使用ください。
- 洗濯乾燥後は、使用手順を参考に、キャストステアーを挿入してご使用ください。

品質表示

- 素材
キャストステアー：芯材層：ガラス繊維編物、水硬化性ポリウレタン樹脂
被覆層：ポリエステル不織布
ステアーカバー：ポリエステル、ナイロン、ポリウレタン、アクリル

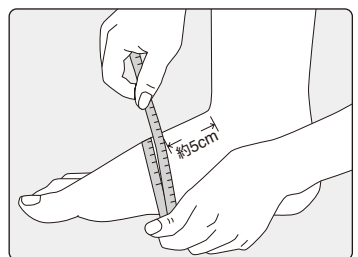
種類と規格

種類	商品コードNo.	規格		入数
		甲周囲	セット内容	
LL	19911	27.5~29.5cm		
L	19912	25.0~27.5cm	キャストステアー：左右各1枚	1セット/函
M	19913	22.5~25.0cm	ステアーカバー：1コ	
S	19914	20.0~22.5cm		

■別売	種類	商品コードNo.	規格	入数
	キャストステアー LL	19961	ステアーカバーLL用	
	キャストステアー L	19962	ステアーカバーL用	
	キャストステアー M	19963	ステアーカバーM用	左右各1枚/函
	キャストステアー S	19964	ステアーカバーS用	

■甲周囲の測定部位

- ※健足の甲周囲を基準としてサイズをお選びください。
- ※甲周囲は図のように、足首のつけね（足関節）から足先方向に約5cmのところの周径を測ってください。



アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

はじめに

《フィットキュア・アンクル》は、足関節捻挫・靭帯損傷等における支持、固定を目的に開発されています。安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、医療機器添付文書および本書に従いご使用ください。商品についてご不明な点は当社お客様相談室までご連絡ください。

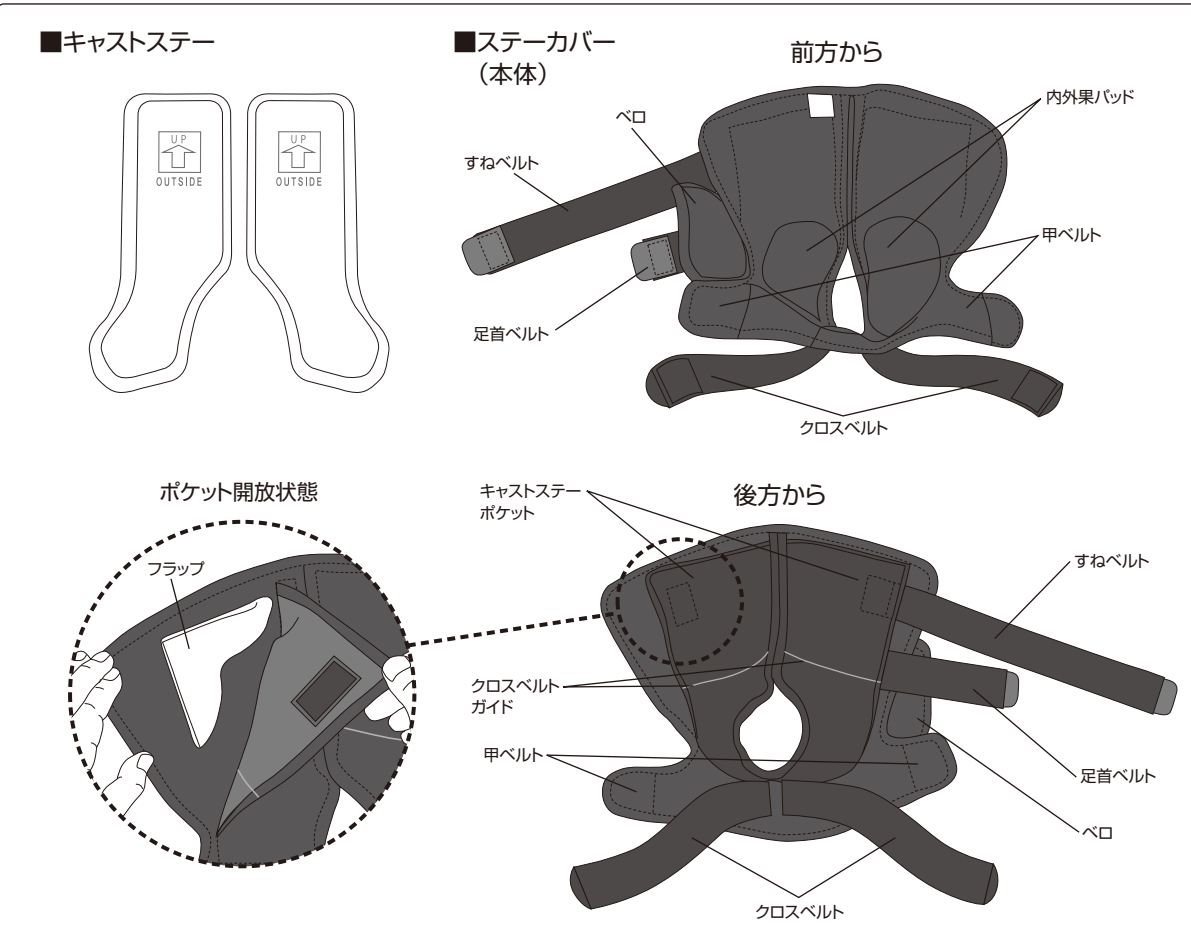
使用上のご注意

*[使用上のご注意]では、その危険度に応じて区分をしております。

警告 人身事故につながるおそれのある注意事項

- 本品は1症例につき1使用とし、他の症例や本人以外には使用しないでください。
- 患部に皮膚障害、感染創、潰瘍、発疹、腫脹等がある患者に適応する場合は、局所管理を十分行い、慎重に使用してください。（症状を悪化させるおそれがあります。）
- 本品使用中は、痛み、しびれ、知覚異常等（特に末梢の部位）や皮膚障害の観察に留意し、異常が認められる場合には、直ちに医師に連絡するよう使用者にご指導ください。
- 本品のキャストステアーの入替、ベルトの締め加減、装着位置、装着時間、装着期間、取り外し等に関し、使用者へ十分にご指導ください。
- 本品は化学繊維を使用しています。化繊アレルギーの方はご使用にならないでください。
- 本品の材料に過敏性またはアレルギーの既往歴のある方には使用しないでください。
- キャストステアーは、水硬化性ポリウレタン樹脂を使用しています。製品保管温度により、硬化反応および発熱にバラつきが生じる可能性があります。本品の保管温度についての用法を守ってご使用ください。患者が熱さを訴えた場合は、直ちに使用を中止してください。（上からタオル等を被せると、放熱が妨げられ、発熱温度が高くなる可能性があります。）
- キャストステアーは、水に濡らすと直ぐに硬化が始まります。その後完全に硬化するまでの間に無理な力や荷重をかけないように注意してください。
- キャストステアーの成形時は患部を動かさないように注意し、硬化後の状態を確認してください。（成形時に患部を動かすと、十分な強度が得られない場合があります。）
- キャストステアーは専用のステアーカバーにて使用し、単体では使用しないでください。
- 硬化前のキャストステアーの芯材が直接皮膚や衣服に触れないようにしてください。また、被覆材から樹脂が染み出している場合は使用しないでください。染み出した樹脂が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにアルコール等の有機溶剤で拭き取ってください（樹脂が皮膚に付着することで皮膚障害を起こしたり、硬化した樹脂で装着中に違和感を生じたり、キャストステアーを取り出す際に、皮膚を傷つけるおそれがあります。）グローブを着用することを推奨します。
- 長期間の使用により、面ファスナーの接着力の低下やキャストステアーの強度が低下、破損する場合があります。その際は使用を中止し、直ちに医師に連絡するよう使用者にご指導ください。
- 装着中に、本品に直接水がかからないようご注意ください。（皮膚の表面が長時間濡れた状態になると、皮膚かぶれ等を起こす可能性があります。）
- 使用中にズレや緩みが生じた際は、正しく装着し直してください。必要に応じて新しいものと交換の上、固定等の処置をし直してください。
- ステアーカバーを装着する際は、過度な圧迫を加えないでください。
- ステアーカバーの面ファスナーは、表面が棘状になっているため、手や指などが傷つくおそれがあります。
- キャストステアーの包装が破損している場合や本品の内容物の一部が硬化している場合は使用しないでください。
- キャストステアーのカット・トリミングをしないでください。（適切な硬化が得られないだけでなく、破損の原因となるおそれがあります。）
- キャストステアーの被覆材を剥がさないでください。
- キャストステアーのアルミバックの角や周囲部分は鋭利になっておりますので、十分に注意してご使用ください。

各部の名称

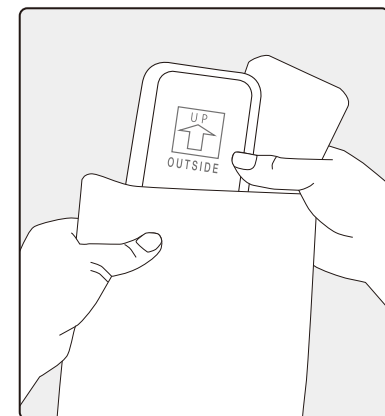
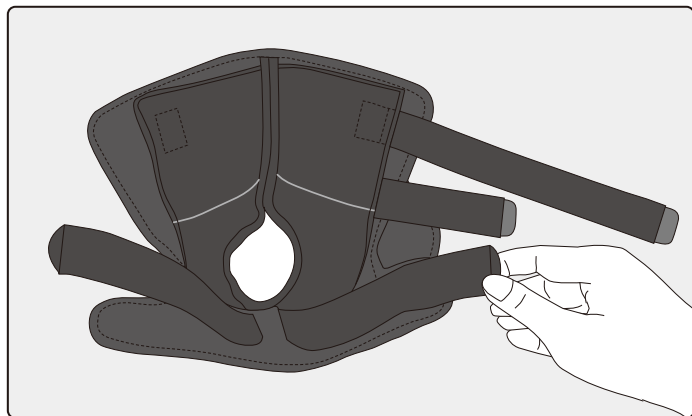


製品仕様およびデザインは、品質改良にともない変更する場合がございます。それにより、イラストと実際の製品とで若干の違いが生じる場合がございますことをご了承ください。

使用手順

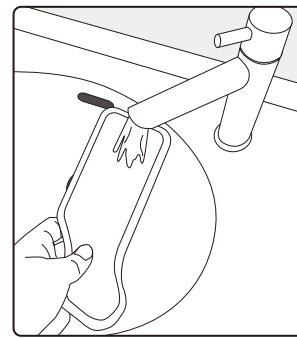
1 装着に際してすねベルト、足首ベルト、甲ベルト、クロスベルトの面ファスナーをはずしておきます。

2 アルミパックを開封し、キャストステーを取り出します。

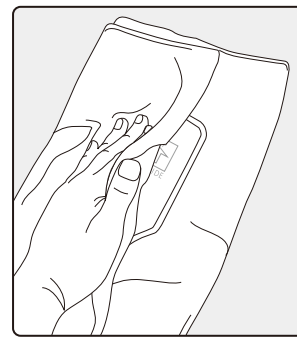


使用手順

3 キャストステーの内側(印字がない面)に水をつけ芯材をよく濡らします。

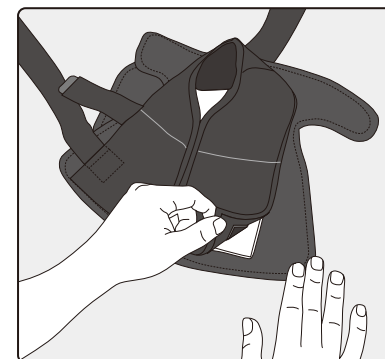


4 キャストステーをタオルで包みこみ、余分な水を除きます。

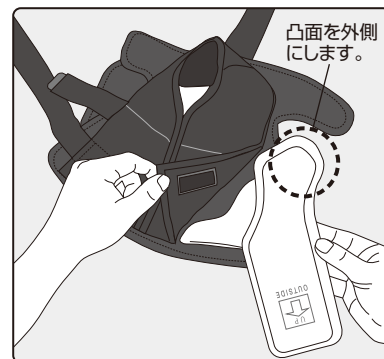


5 キャストステーをキャストステーポケットに挿入します。

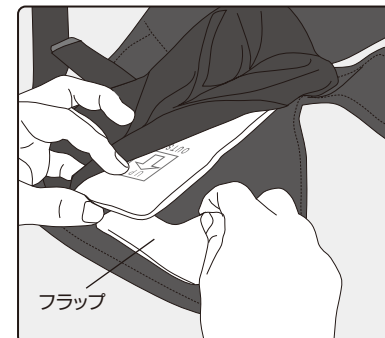
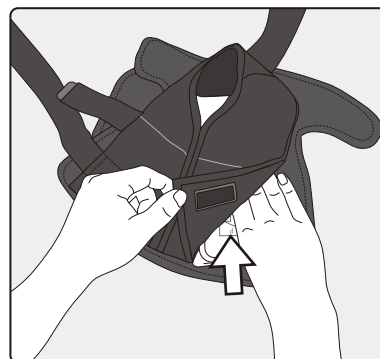
水をつけた後は硬化が始まりますので、ステーの設置は速やかに行ってください。



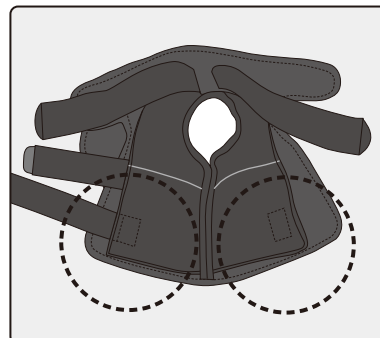
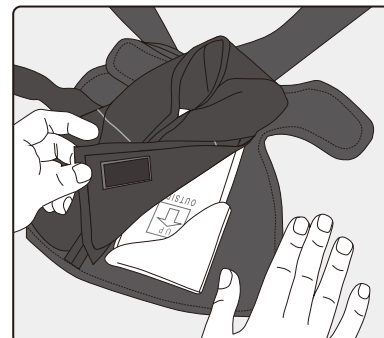
キャストステーポケットを手前にして開きます。



印字面を上側にしてキャストステーポケットにキャストステーを挿入します。

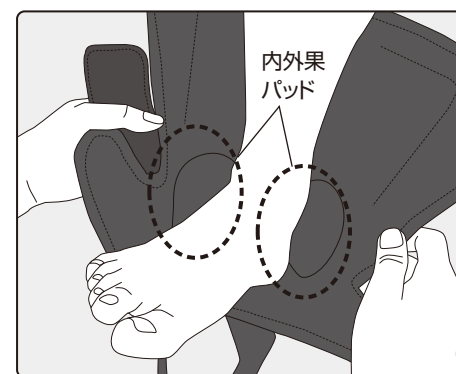
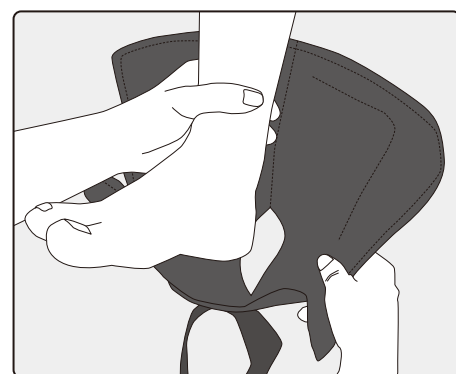


キャストステーを挿入したらフラップに収納します。



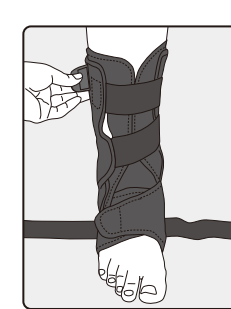
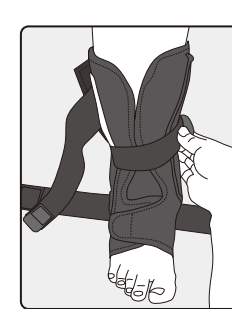
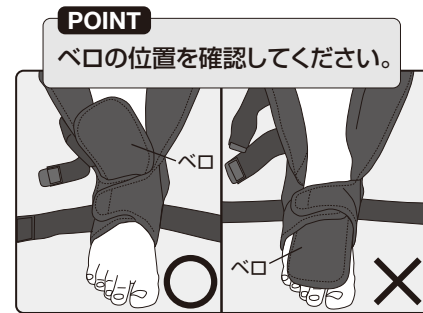
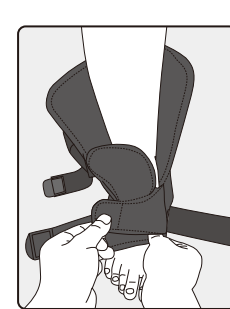
同様に、もう一つのキャストステーを挿入してください。

6 ステーカバーを装着します。内外果パッドの上にくるぶしが当たるように両側から覆います。

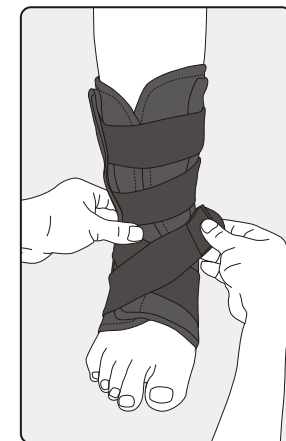
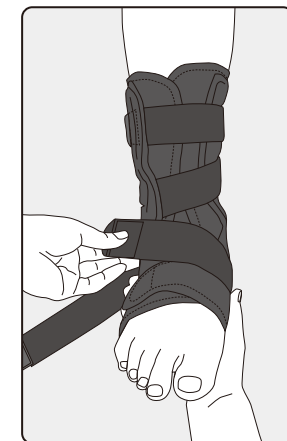


7 固定ベルトをとめます。

●固定する肢位を保持しながら、甲ベルト、足首ベルト、すねベルトの順にとめます。



●クロスベルトを内側から外側、外側から内側の順に前方で交差して本体にとめます。

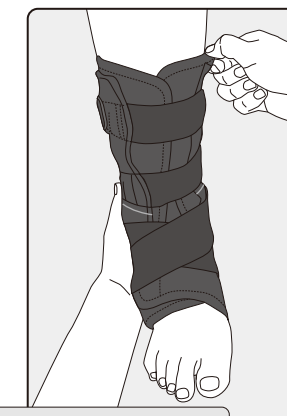
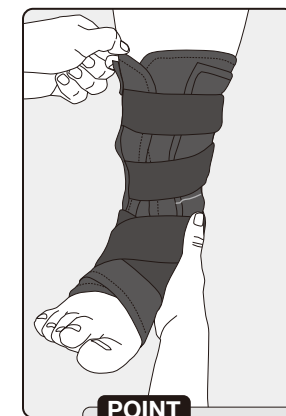
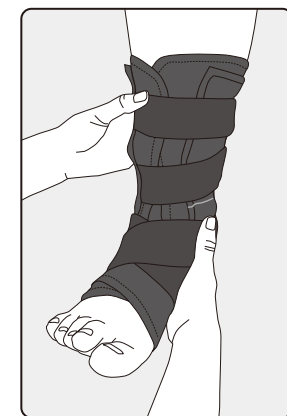


POINT

クロスベルトはクロスベルトガイドより下側にとめてください。

●キャストステーをモールドイングします。

硬化が完了するまで固定肢位は動かさないようにしてください。(可使用時間は約10分です。)



POINT

シワが入っている場合は、ステーカバーを上引き上げて、シワをとってください。

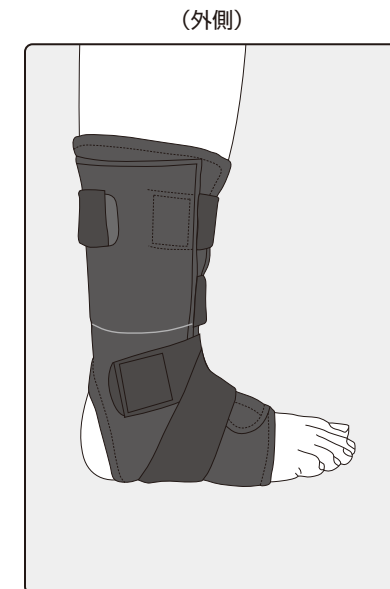
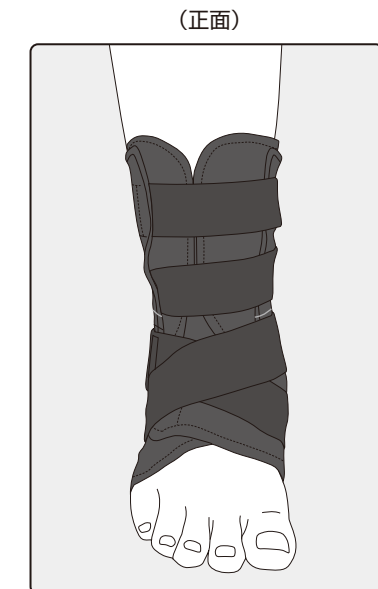
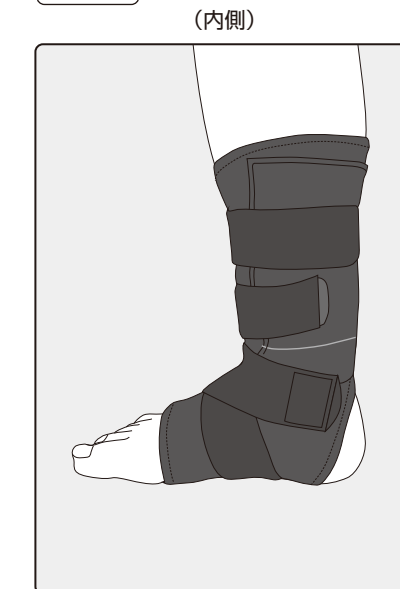
8 緩みがある場合や締めつけが強い場合は、ベルトを調整してください。キャストステーが完全に硬化するまで、過度な負荷をかけないように指導してください。(完全に硬化するまで約1日です。)

装着図

※必ずキャストステーを挿入して装着してください。

※クロスベルトがクロスベルトガイドより下側にとまっていることを確認してください。

右脚



左脚

